

◆◆◆ 秋 イベント お祭り ◆◆◆

# 新企画イベントのお知らせ

崇城大学プロデュース

大学と商店会との連携による新たな秋の試み！  
アートとカフェで商店街の活性化

## アート&町なかカフェ

期間:10月18日(土)~26日(日)

場所:高瀬蔵と高瀬商店街界隈

蔵カフェは18・19・25・26日 11:00~17:00 (26日は12:00オープン)



### 企画イベント内容



最近めっきり秋らしくなってきました…。

芸術の秋、まちづくり推進部会では高瀬の町をぶらり散歩しながら、アート鑑賞とお茶を楽しめる「**アート&町なかカフェ**」を企画しました！

アートは、崇城大学の建築学科&デザイン学科の協力のもと、しょうぶ祭りでお馴染みの矢旗を使った「**のれん**」や、個店の取扱商品を使った「**アートディスプレイ**」などで、いつもと違った高瀬の「**まちの風景**」を創ります。

また、高瀬蔵ホールでは、崇城大学デザイン学科の作品も展示しています。

作品鑑賞に疲れたら、お茶でも飲んでちょっと一休み。イベント中は町なかに既存のお店に加えて、「**期間限定カフェ**」が店開きします。カフェ案内マップにて、お好みのカフェにお立ち寄りください。

秋の一日、ゆったりと落ち着いた時間を高瀬のまちでお過ごしください！

主催:NPO法人高瀬蔵、高瀬商店会、高瀬まちづくり協議会  
協力:崇城大学建築学科・デザイン学科、小岱山薬草の会

# 第5回 親と子の釣り学校～数釣り編【テナガエビ】



親子連れで賑わう釣り学校の模様



8月3日（日）に開催した親と子の釣り学校は、夏休みということで多くの親子連れが参加しました。この時期はエビがやや深場に移動するので釣果が前年に比べ少なく、潮時が逆になって釣果減の原因にもなり、釣っている子で10匹前後でした。例年より俵ころがし一帯のゴミの散乱が目立ったので帰りにみんなで清掃して帰りました。釣果が少なくても子ども達に釣りの難しさを学んでもらうことで、社会勉強が出来たと思います。気温も高く、なかなか釣れなかったけど、釣りが終わっての爽快感があり皆満足した一日でした。

（商店会イベント部会）



夏休み特別企画

## 第2回 高瀬肝だめし



8月9日、夏休みを親子や友達で楽しんでもらおうと、高瀬蔵一帯で『第2回高瀬肝だめし』を開催しました。

崇城大学秋元研究室の企画・協力のもと、若者（学生）のセンスで、地元でもよく知られてない歴史的ポイントをパネルに展示。肝だめしのポイントでは、お化けに扮したNPOや商店街の関係者が子供たちを怖がらせようと待機…。

「怖くないよね～」と言いながらも、途中墓地を通るルートではさすがにあちこちで悲鳴が…。夏のちょっと涼しい一夜でした。

（商店会イベント部会）



# 高瀬夜噺



第4夜「歌人、柳原白蓮」



第5夜「南米ラテンのリズム」

本年度第3夜(6月26日)は高瀬まちづくり協議会の矢田部会長、建築士会あらたま支部の高井信彦氏、崇城大学准教授の秋元一秀先生による「高瀬町家の修景のはなし」。高瀬には、歴史的に見ても、価値のある家屋が点在している。それらの家屋を修景と言う手法で整備をすれば、独自の町並みを形成する事が可能であり、地域活性化の一翼を担う事にも繋がる。その意味で現在、高瀬まちづくり協議会が発足されており、いろんな観点から検討中である、との事。地域活性化の為に、ぜひ現実化してもらいたいと願う。第4夜(7月24日)は荒尾市の宮崎兄弟ボランティアガイドさきの会代表、松永豊美氏を蔵にお招きし、波乱にみちた人生を送った歌人「柳原白蓮」について話して頂いた。第5夜(8月28日)は岱明中学校で教師をされている、金島宗治先生をお招きし「南米ラテンのリズム」と題して話していただいた。金島先生は南米のパラグアイの日本人学校に教師として赴任しておられた経験があり、ビデオと写真によりパラグアイの様子を事細かく話していただいた。蔵に居ながら海外旅行をしたかのようなようであった。第6夜(9月25日)は、長洲町に在住であった故宮本治人氏が遺作として残しておられたイラストと声により「昭和初期の風俗往来」と題し、NPO法人高瀬蔵の文化部会スタッフにて一夜をもちました。紙芝居、豆腐売り、パン売り、ガマの油売り等など、昭和初期から昭和中期ごろまでであった振り売り。イラストと声に合わせて、スタッフが当時の模様を再現しました。

## 高瀬マイスター倶楽部

6月29日(日)菓子職人の山寄講師による、お菓子づくり体験講座が実施されました。メニューは抹茶水羊羹の作り方、講座はレシピによる説明と山寄さんの実演と参加者による実体験を中心として進められ、抹茶水羊羹の作り方のヒントを学びました。

そして、本年度2回目となるお菓子づくり体験講座は8月24日(日)、前回と同じく菓子職人の山寄講師により実施されました。メニューは「いきなりだんご」の作り方、いきなりだんごは熊本では昔から老若男女を問わず、おやつやお茶のお供として親しんできた定番のお菓子。参加者も、いつもながら熱心に講座を受講されている様子が伺えました。

そして、自分達で作りに上げた、お菓子里に早速舌鼓をうち、その美味しさを堪能していました。

参加者からは「勉強になりました、早速家でも作ってみます」「お菓子の講座に初めて参加しましたが、とても楽しかったです。」などの感想をいただき、両日も蔵は甘いお菓子の香りいっぱいになりました。



お菓子づくりの体験講座



# 和ろうそく作り

9月13日(土)、今年度最初となる和ろうそく作りが行われました。参加者は楽しそうにハゼろうから作る和ろうそく作りを体験されていました。参加者のなかには「ろうそく作りは楽しいし、香りがいいですね。香りを嗅ぐと豊かな気持ちになります。」「エコにも通ずる所があり、大変良い事を学びました。」等の感想を出していただきました。

ろうそく作りを通して、文化と交流とエコを学んだ有意義な一日となりました。

(文化部会)

## 真夏のビアホールを実施しました!



8月のお盆前後の4日間、帰省客やスポーツ好きの方に、楽しくおもてなしが出来ればと、真夏のビアホールを実施しました。蔵の雰囲気味わうビールと大画面で見るスポーツ観戦は、そこら辺のスポーツバー顔負け! なかなか宣伝しにくいためか思うような来館者数は見込めませんでした。夏の良い経験でした。

(商店会イベント部会)

## 会費納入のお願い

当法人運営につきましては、日頃よりご協力を賜り感謝致します。高瀬蔵もおかげさまで開館4年目を迎える事ができました。これも会員の皆様方のご支援、ご協力の賜物と重ねて感謝申し上げます。

早速ですが、年会費が未納の方については、高瀬蔵受付にて納入いただきます様、よろしくお願い申し上げます。



## ご寄付ありがとうございました。

監事の吉田征史様、理事の吉永正弘・みさ様より、香典返しとして当法人にご寄付をいただきました。心よりお礼を申し上げます。お心遣いは、高瀬蔵の発展に有意義に活用させていただきます。ありがとうございました。



### NPO 法人 高瀬蔵

熊本県玉名市高瀬 155-1 (〒865-0025)

TEL・FAX 0968-72-2480

E-MAIL takasegura@aria.ocn.ne.jp

URL <http://www.tamana-cci.or.jp/NPO/indexf.html>

開館時間 10:00~24:00(イベント開始時間により変更あり)

